

## 科学するココロを育む



▶「エネルギーとは何か、と思うところから」と中原先生

横見出身で水素研究の第一線で活躍されている京都大学名誉教授の中原勝先生の講演会が8月22日・24日の両日、町内の会場で行われました。

これは、子どもたちの科学への関心を深めてもらおうと、科学するココロ講演会実行委員会などが主催（町などが後援）して実現したもので、22日は大島文化センターで親子連れなど40名が、新エネルギーとして期待されている水素の話を受講しました。

また、8月9日・10日には、はやぶさが持ち帰った小惑星イトカワの微粒子の解析に実際に携わった、岡山大学の国広卓也先生をお迎えし、講演会が開かれました。

## 宝くじの助成金を活用しました

このたび、久賀・椋野地区自治会連絡協議会および橘地区自治会連絡協議会では、「コミュニティ助成事業」を活用し、コミュニティ活動に必要な備品等を整備し、椎木町長へ報告を行いました。

「コミュニティ助成事業」は（二財）自治総合センターによる宝くじの社会貢献広報事業として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上を目的に行われています。

この助成で久賀・椋野地区自治会連絡協議会では携帯式太陽電池や防災ラジオ・簡易トイレなどの防災用品を、橘地区自治会連絡協議会では、ハロゲン投光機やドラム式延長コード・紅白提灯などをそれぞれ購入し、地区の集会所に整備しました。



▲8月13日、橘和地区自治会連絡協議会会長高瀬光香さんが、町長へ報告を行いました。



▲7月30日、久賀・椋野地区自治会連絡協議会会長伊藤務さんが、町長へ報告を行いました。

## はじめまして 町の顔



ALT（外国語指導助手）  
ケーシー・コガチさん

こんにちは！

私の名前は、ケーシー・コガチです。ハワイのホノルルから来ました。東和地区と久賀地区の小学校と中学校の新しい外国語指導助手です。

日本の交流と教育を目的としたプログラム（JET）を通して、ここに来ることができました。

周防大島も日本も初めてです！とても嬉しくてわくわくしています。周防大島は美しく、みなさんとても親切で、歓迎してくださっています。周防大島で暮らし、そして働くことになっても幸運だと感じています。

私は、この日本で外国語指導助手として働くことに興味がありました。教えることの経験を積みたいと思っています。と同時に生徒たちとアメリカとハワイの文化を共有したいと願っていたからです。

私は日系4世なので、日本のことに関心を持っていました。先祖や日本の文化、言葉についてもっと学びたいと思っています。

祖父母は広島、沖縄、山口の出身です。だから、山口県で生活できることがとても幸せです。周防大島のみなさんに迎えていただき、ありがとうございます。これから、周防大島で生活できることを楽しみにしています。どうぞよろしく願っています。